

平成 20 年度 Optics & Photonics Japan ベストプレゼンテーション賞

Optics & Photonics Japan ベストプレゼンテーション賞は、嶽 文宏氏 (大阪大学), 山本条太郎氏 (東京農工大学), 後藤洋臣氏 (大阪大学), 中村遼太郎氏 (大阪大学), 田原 樹氏 (京都工芸繊維大学) が受賞され、授賞式は Optics & Photonics Japan 2008 にて行われました。なお、選考委員は以下の通りでした。

委員長：谷田貝豊彦

委員：渡辺正信・伊藤雅英・黒田和男・尾松孝茂・羽石秀昭・岩井俊昭

審査委員：41 名

詳細記事は、本号 105 ページに掲載しております。

第 12 回光設計賞募集要項

光設計研究グループでは、光設計分野における技術交流・研究活性化を目的として、下記の要領にて「第 12 回光設計賞」を実施いたします。光設計分野における研究・開発に携わる皆様からの積極的なご応募をお待ち申し上げます。

趣旨・目的：

- ・「光設計」に関する成果を公開する場を設けることにより、同分野の研究および技術の交流を活発に行う。
- ・「光設計」に関する優れた研究、技術、発明に授賞することにより、同分野の研究推進・活性化に寄与する。

応募要領：技術領域「光設計」に関する研究や技術発明を対象とします。対象となる技術分野は、レンズ設計・光学設計をはじめ光学系の加工・測定・評価、光学設計ソフト等、光学系・光学素子等の設計に関連する分野、また適用分野としては、回折光学、光記録、軟 X 線光学、光コンピューティング、光集積回路、補償光学、非結像光学、光学薄膜等の光学分野も含まれます。

応募形式：応募は自薦のみとします。(推薦したいものがありましたら、本人に応募を促してください)

応募資格：特にありませんが以下にご注意ください。(1) 筆頭受賞者で日本光学会員以外の方は受賞と同時に日本光学会員にご入会いただきます。(2) 筆頭受賞者で光設計研究グループ会員以外の方は、光設計研究グループにご入会いただきます。後者に関しては、受賞年度の年会費を免除いたします。※第 12 回より、日本

光学会員の応募資格を外しました。

募集の制約：公開済み・未公開は問いません。公開済みの場合には、公開されてから 5 年以内 (2003 年 11 月以降に公開されたもの) を目安とします。公開形式と公開日は自己申告とし、申告内容が確認できる資料を必ず添付してください。未公開の場合は必要であれば応募前に特許出願などを済ませておいてください。一人あたりの応募件数の制限はありません。

応募の書式：

- ・応募用紙：ホームページ (<http://www.opticsdesign.gr.jp/>) より指定の書式の応募用紙をダウンロードし、技術内容をご記入ください。応募用紙に記載された内容を元に審査を行いますので、訴求したい点は必ず応募用紙にご記載ください。応募用紙のダウンロードができない場合等は下記までお問い合わせください。
- ・添付資料：応募用紙記載の内容を確認するための資料です。応募用紙と合計で A4 用紙 20 枚以内となるように、適宜縮小コピーやページの抜粋を行ってください。

応募方法：E-mail でご応募願います。応募用紙を PDF 形式ファイルまたは Microsoft Word 書式ファイルにてご準備ください。添付資料もメールに添付してご送付いただいて結構です。メールのサイズが大きくなる場合には、1 メールあたり 4 MB 未満になるように分割してください。なお、E-mail でのご送付が困難な場合に限り郵送でも受け付けます。

募集期間：2008 年 11 月 4 日～2009 年 5 月 29 日 (必着)。
審査項目：「将来性」「実用性」「独創性」の 3 つの観点で審査します。

表彰：当研究グループの関係する会合にて 2009 年秋に発表・表彰を行う予定です。賞金は光設計大賞 10 万円 (1 件) (第 12 回より増額しました)、光設計優秀賞 3 万円 (若干数) です。

その他：受賞者には光設計研究グループの研究会にて口頭発表をお願いする可能性があることをご承知ください。

応募の宛先・問い合わせ先：

三菱電機(株)先端技術総合研究所 センサ情報処理システム技術部 河野裕之

〒661-8661 尼崎市塚口本町 8-1-1

電話 06-6497-7649 E-mail: odp12@opticsdesign.gr.jp

2008年度「光みらい奨励金」授与者決定のお知らせ

日本光学会では、技術を新産業に結びつけていくことができる独創的な研究を支援することを目的として、「新産業創出に向けた独創的な研究への奨励金—光みらい奨励金—」（後援：コニカミノルタ画像科学振興財団）を設け、募集ならびに選考を行いました。その結果、以下のとおり授与者を決定いたしました。

2008年度「光みらい奨励金」授与者：

- ・奨励金 A (30万円)：山本裕紹氏 (徳島大学)「ヘッドトラッキング型セキュアディスプレイの開発」
- ・奨励金 B (5万円)：滝口雅人氏 (東京大学)「希土類ドープ型ナノファイバーを用いた単一光子源の開発」、笹本益民氏 (岩手大学)「全干渉計測による3次元分光立体像の初期画像取得」

2008年度「光みらい奨励金」授与式：2009年2月27日(金)開催の第4回光応用新産業創出フォーラムの会場にて授与式を行います。フォーラムについてはホームページ (http://www.osj-sangakukan.jp/forum.html#forum4_20090227) をご覧ください。

問合せ先：産学官連携委員会「光みらい奨励金」事務局
佐藤 彰
コニカミノルタテクノロジーセンター(株)
E-mail: hikari-mirai@konicaminolta.jp

第43回光波センシング技術研究会講演会論文募集

本研究会は1988年に応用物理学会の研究会として発足し、光波センシングの基礎、応用、実用化を中心とした光工学技術の発展を目指し活動を行ってきました。光波を利用したセンシング技術は、半導体素子、オプトデバイスの分析評価や精密機器制御、さらに生体・生物などのバイオセンシングまで多岐に展開されています。第43回研究会では「テラフォトニクスと光波センシング」をテーマに取り上げます。テラヘルツ波は、可視光と電波の間の周波数帯にあり、光波のように屈折や反射する一方、電波のように物質を透過する性質をもっています。近年、テラヘルツ光源の発振技術が向上し、テラヘルツ帯に固有な吸収スペクトルを有する薬物・爆発物検出をはじめとする、さまざまなテラヘルツ波を利用した応用が提案されています。そこで、今回の研究会では、新しいセンシング機能の提供が期待されるテラヘルツ波を利用した光波センシングをテーマに、基礎から応用まで広く取り上げます。なお、一般講演としましては、テラヘルツ利用光センシングの話題のみならず、光波センシング技術全般、および周辺の広い分野から募集いたしますので、奮ってご投稿くださるようご案

内申し上げます。

期 日：2009年6月9日(火)～10日(水)

場 所：埼玉大学東京ステーションカレッジ (東京駅日本橋口JRサピアタワー9階、〒100-0005東京都千代田区丸の内1-7-12、電話03-5224-8751) (予定)

主 催：応用物理学会・光波センシング技術研究会

協 賛：日本光学会、電子情報通信学会、電気学会、情報処理学会、映像情報メディア学会、計測自動制御学会・センシングフォトンクス部会、日本オプトメカトロニクス協会、精密工学会、IEEE OES (Ocean Engineering Society) Japan Chapter

募集論文の性格：未発表のものに限ります。ただし口頭発表や研究速報等は差し支えありません。

講演形式・時間：一般発表講演形式で質疑応答を含めて25分の予定。

応募方法：アブストラクトをFaxまたはE-mailで下記の事務局までお送りください。アブストラクトはA4判1頁以内、書式は自由です。演題、発表者、共著者、連絡先(電話、Fax、E-mail)を明記願います。

応募締切：2009年3月19日(木) 必着

論文原稿締切：2009年5月22日(金) 必着。A4判6～8頁(PDFまたはWord文書)をE-mailでお送りください。

参加費用：11,000円(参加費5,000円、論文集代6,000円)ただし予約割引料金です。

研究会事務局：光波センシング技術研究会事務局(LST)

矢嶋弘義

〒166-0004 東京都杉並区阿佐谷南3-11-19

電話/Fax 03-3391-8346

E-mail: lstsec@mbp.nifty.com

URL: <http://annex.jsap.or.jp/kohasensing/>

新入会員

個人

会 員 番 号	氏 名	所 属
A 6103768	工藤 修	コーンズ ドッドウェル(株)
学 6103769	北野 光姫	富山県立大学
6103772	大川 剛史	イエナオプティックレーザダイオードジャパン(株)
6103773	西村 吾朗	北海道大学
6103774	篠塚 剣	
6103775	大高 圭史	キャノン(株)

B	0044956	福田 誠	千歳科学技術大学
	0076255	山木 繁	(株)昭電
	0076257	柏木 謙	東京農工大学
	0076308	川田 祥子	シチズン電子

特別会員

会 員 番 号	団 体 名
7100354	日本出版貿易(株)

日本光学会 *news* の掲載申込み先：

〒184-8588 東京都小金井市中町2-24-16 (4号館420号室)

東京農工大学大学院共生科学技術研究院 物理システム工学専攻 芦原 聡

電話/Fax 042-388-7536 E-mail: ashihara@cc.tuat.ac.jp

なお、掲載申込みは原則として発行日(10日)から2か月前の15日まで、開催日が1~10日の場合は、開催日の3か月前の15日までをお願いします。

掲載にあたっては、「日本光学会 *news*」および「光学関連会合予定」の掲載基準 (<http://annex.jsap.or.jp/OSJ/kogaku/news-keisai.html>) をご確認ください。

日本光学会平成20年度幹事(*常任幹事)

幹事長：	谷田貝豊彦* (宇都宮大)	志村 努* (東京大)
副幹事長：	渡辺 正信* (産総研)	
前幹事長：	伊東 一良 (大阪大)	
庶務幹事：	芦原 聡* (東京農工大)	菅谷 綾子* (ニコソ)
	竹内 誠二* (キャノン)	津村 徳道* (千葉大)
	厚海 広道* (リコー)	飯塚 隆之* (HOYA)
	宮澤 佳苗* (伊藤光学工業)	安田 晋* (富士ゼロックス)
	渡邊恵理子* (日本女子大)	
『光学』編集幹事：	梅田 倫弘* (東京農工大)	山口 雅浩 (東工大)
『Optical Review』編集・出版幹事：	植田 憲一* (電通大)	佐々木修己* (新潟大)
国際協力幹事：	中川 清 (香川大)	津田 裕之 (慶應義塾大)
産学協力幹事：	石樽 崇明 (慶應義塾大)	藤川 久喜 (豊田中研)
将来問題担当幹事：	谷川ゆかり (産総研)	戸田 泰則 (北海道大)
電子化担当幹事：	森野 剛志 (東芝)	河野 裕之 (三菱電機)
事業・企画担当幹事：	岡田 訓明 (シャープ)	佐藤 俊一 (東北大)
	佐藤 雅之 (北九州市立大)	白石 武嗣 (コニカミノルタオプト)
	杉田 篤史 (静岡大)	忠永 修 (NTT)
	西畑 純弘 (富士フイルム)	二瓶 裕之 (北海道医療大)
	松尾 繁樹 (徳島大)	大出 寿 (オリンパス)
	大八木康之 (大日本印刷)	岡本 卓 (九州工大)
	小野 浩司 (長岡技大)	式井 慎一 (パナソニック)
	高橋 信明 (防衛大)	高原 淳一 (大阪大)
	高松 衛 (富山大)	陳 軍 (東京工芸大)